文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

「教師 大村はま96歳の仕事」〈一般書〉
著:大村　はま／刊:小学館

1981年までの52年間、一国語教師として教え続け、プロとして「教えること」を厳しく追求し、「誰も優劣を考えず、夢中で言葉を勉強する時間」の創出に渾身の力を傾けた。その後も新しい教材を考え、また国語教育についての発言を重ねている。1906年生まれ、96歳の生涯現役教師・大村はまの1年間の発言と軌跡の集成。(2003年発行　講演CD付)

「どんぐりと山猫」〈絵本〉
著:宮澤　賢治／刊:にっけん教育出版社

一郎という少年のところへ、“山猫拝”と書かれた奇妙なはがきが届きます。翌日一郎は一人で森の生きものたちに山猫の居場所を聞き、たずねて行きました。山猫はどんぐりたちが誰が一番えらいかをえらぶのに争いが起こり毎年裁判で苦しんでいるので、一郎に考えを聞かせて欲しいと言います。さて、一郎はどんな解決のしかたを山猫に教えるのでしょうか。

「マトリックス レボリューションズ」〈映画・DVD〉
株式会社エスピーオー

マシンとの壮絶な戦いの中で、人類の勝利と滅亡の瀬戸際に立たされたネオとトリニティー、モーフィアスたち。ネオは、マシンにさえも制御不能となり一秒ごとにパワーを増していくスミスとの最後の戦いを迎え、人類がいまだかつて踏み入れたことのない領域＝マシン・シティーの心臓部へと到達する。革命―レボリューション―は今、始まる。“マトリックス”3部作、衝撃の最終章。(129分)

「ハリーポッターとアズカバンの囚人」〈映画・DVD〉
ワーナー・ホーム・ビデオ

3年目に入った魔法学校の生活は、新しい出会いや冒険に満ち溢れていた。しかしハリーは魔界の要注意人物シリウス・ブラックの存在を知る。彼はアズカバン監獄から脱走し、ハリーの命を狙っているという…。脱獄囚ブラックを警戒して、学園内を飛びまわる不気味な看守ディメンターに強い恐れを抱くハリー。さらに「名前を呼んではいけないあの人」の影も見え隠れし…。(142分)

文化交流館は7月から月曜日も開館しています。みなさんのご利用をお待ちしています!

日本ハムファイターズ写真展が開催されました

12月17日から28日の間、道草館において北海道日本ハムファイターズ・東川町応援企画「ファイターズとの軌跡2004」が開催されました。

この写真展は、東川町民が選ぶ実行委員会、北海道日本ハムファイターズ東川町後援会、北海道新聞社が主催し、昨シーズン実施した町民が選ぶ月間MIP賞の授賞風景や後援会の活動のほか、北海道新聞社提供による報道写真が展示されました。

会場内にはSHINJO選手をはじめ、月間MIP賞の受賞者のサイン色紙やサインボールが展示され、期間中多くの方が訪れました。ファイターズの来季の更なる躍進を期待しましょう!

道草館だより

寒い冬は温泉

寒い季節も後何カ月か…。冷えた体を温めに、ドライブがてら地元の温泉に行くのはどうでしょう?私達の最も身近にある温泉、旭岳温泉や天人峡温泉は思いたったらすぐ行けるのが嬉しいですよね。寒さも厳しいこの季節だからこそ、温かい温泉にゆっくり浸かれば、効能豊かな天然温泉の魅力が引き出せます。雄大な雪景色を眺めながらの露天風呂は、至福のひとときが味わえます。日頃の忙しさを忘れ、心と身体をリフレッシュしましょう。

車が無い!という方は「いで湯号」をご利用ください。6月14日までは、道草館前で午前9時37分と午後3時37分の2便が運行しています。この期間は行きの料金も無料ですし、帰りは各温泉で2、000円以上利用されると、「無料バス券」を発行してもらえます。

人のうごき

(12月16日～1月15日)(敬称略)

お誕生

生まれた子　父　母　行政区

中村 至歩　直弘　はる　35　区
菅沼 来唯和　幸彩香　17区西町
宮野 眞理幹　久幸　恵　北町3丁目

おくやみ

亡き人　歳　届出人　行政区

山口 アヤ　92　山口 定一　13　南区
山本 捨藏　88　山本 初代　12　区
池田 節子　76　池田 行二　西町2丁目
西谷内公エ　83　西谷内義造　西町3丁目
村口 拳子　85　村口 久　東町1丁目
糸川 幸　93　糸川 義寛　西町3丁目
柴山キサ子　73　菅原 和彦　17区西町
沼澤 信子　80　沼澤 彰　区
溝口 コト　90　溝口 泰男　21　区

ご結婚

藤倉 寛仁　行本 智帆　16　東区
中村 幸正　高見 梢　17区西町
遠藤 毅　眞岩 早苗　南町2丁目

広報等の配布にご協力いただきありがとうございます。

広報の配布には各行政区役員等の皆さんの特段のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

お手数をおかけしますが、今後も引き続き速やかな配布をお願いします。

なお、配布に当たっては次の事項にご留意ください。

⑴新しく転入された世帯や町内会に加入されていない世帯にも、併せて配布をお願いします。

⑵毎月の広報の必要部数に増減があった場合はお手数ですが税務住民課広報広聴係までご連絡ください。

大雪山の素顔

だいせつざんのすがお

このコーナーでは、山岳ガイド、旭岳ビジターセンター、自然解説員など旭岳で活躍する人たちをリレーして、季節とともに変化する旭岳の旬のお便りをお届けします。

道路を渡る動物たち

去年の雪融けのころ、ビジターセンターで仕事を終えた帰宅途中のことです。旭岳温泉からしばらく降りた場所で、私が運転する自動車の50m程先を大きな黒い影が走り抜けました。夕焼けの空を背景に、はっきり「ヒグマだ!!」とわかったのですが、恐怖を感じる間もないほど猛スピードで道路脇の斜面を駆け上り、木立の中へ見えなくなりました。

ヒグマを見たのは1回きりですが、旭岳温泉への行き帰りには道路を横切る野生動物を普通に見かけます。早足で渡り終えたキツネは、横目でこちらを見ながら「びっくりさせるなよー」と言っているようです。道路の両側に分かれてしまったエゾシカの親子、母ジカは子ジカに「車が通り過ぎるまで動いちゃだめよ」と言っているように見えます。死んで道路に横たわる動物を見ることも少なくありません。

自分自身も含め、人は「車の前に急に動物が飛び出して…」と言います。どうして自動車のすぐ前を横切るのだろう、交通量は少ないのだから通り過ぎた後でゆっくり渡ればいいのに…なんて話題にします。ここが野生の領域であることを忘れて。

大雪山の雪が最も深くなる2月、アカエゾマツの森には毎日のように粉雪が降っては積ります。普段は上手に隠れている動物たちも、柔らかい新雪の上には足跡を残します。降り続く雪がふっと途切れた日、一歩森に入ればたくさんの「動物たちの路」を見ることができます。日々の食べ物を探し、子どもを育て、捕食者から逃れ…目に見えない網のように森を覆う路です。

道路を渡る動物たちを見た時には、この路のことを考えます。登山、スキー、温泉、観光…人間がレジャーのために訪れる場所は、そのまま野生動物の生活の場所なのだと。彼らのよき隣人でありつつ、この美しい自然の中で遊ばせてもらえる方法を知りたいと思うのです。

文・イラスト　旭岳ビジターセンター　田上　千尋

短歌

窓近く衣縫ひをれば冬の陽がそっと覗きて立ち去りにけり　松倉 和子
葬式に和尚の法話聞きてより余生を微妙に変えるすべ知る　那須 喜美
罪ひとつ犯す思ひにとらはれる冬陽に憩ふ蝿を殺めて　瓜生 昭枝
蘿つとで納豆ねかすをテレビにて昔さながらとなつかしいる　岩田 ふじえ
百日の曾孫をいだきずっしりと此の身に重し心満たさる　永江 栄子
老犬の食後を狙い小雀のダイビングなる小枝揺らして　嶋崎 ミエ
生きている証しと賀状書く吾よこの倖せに感謝をこめて　岡澤 チズ子
明日は又雪になるらし雪ダルマ画面一ぱいの夕べの予報　笹田 富士子
不器用に生きて水汲む元朝の雪の淡きを安らかに受く　宮坂 敬子
一夏の嵐もサラリと受け入れしレースの暖簾やさしく畳む　三島 一世
冬至きてはやも五日を過ぎたれば日暮れわずかに延びてくるなり　清水 チヨ
つぶやきて三十一文字を書きなぐるそっと埋めたい心の余白　中田 治子
曾孫とはいとしきものよ久に会ふ友との話題も微笑ましくて　矢沢 ますえ
目瞑れば英霊なる語が浮かびくる明けて平成十年なり　井山 一文
追越せし人わが顔をのぞき見る若かりし時もありなん胸裡　尾池 真沙子

俳句

半世を住みし北窓塞ぎけり　杉山 ひろのり
北窓を塞ぎ一人の茶に憩う　山口 佐知子
幼きし北窓塞ぐ父母の翳　青野 公花
北塞ぎ小鳥の群がり垣間見る　杉山 りつ
きのふより今日の静けさ北ふさぐ　深山 雪
荒縄に干大根のうつむけり　澤田 久美子
明日には地を掴まんと幹つらら　石澤 清宏
着ぶくれて聞く故郷の子守唄　小林 露葉
朴の実の真赤あの人きっと来る　松山 蓉子
老めくといわれずゐたし冬芽萌ゆ　宮坂 紫雲